

石野教室だより 10月4教室合同版（学習塾・そろばん・書道・英会話）

連絡先 281-6780（教室）ホームページ <https://www.ishinok.com>

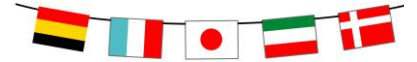


個別指導塾小学部からのお知らせ

急に涼しくなり体調を崩さないよう気をつけてくださいね。
時期も良い時ですので、お家でできる勉強に読書に頑張ってみましょう。

宿題は、単に学力低下にならないためではなく、継続する大切さ・積み上げていく大切さ・忍耐力・がんばる力・挑戦する力を育てる上にもとても大切なものです。

時間の使い方を話し合っ、うまく乗り越えていけるようにしたいですね。
食事のバランスや健康管理に充分気をつけて乗り切ってください。



子どもたちは少しずつ成長しています

子どもたちと一緒に勉強をしていると、「前はここでつまづいていたのに、いつの間にかできるようになっているな」と感じる場合があります。

本人は気づいていないことも多いのですが、毎日の勉強の中で少しずつ変化しています。
計算が速くなったり、漢字を覚えていたり、文章を読むことに慣れてきたり。

中には、以前より机に向かう時間が長くなった子もいます。
大きな変化はすぐには見えなくても、毎日の小さな積み重ねは、ちゃんと力になっているのだと感じます。

子どもの成長は、いつも右肩上がりとは限りません。
できるようになったと思ったら、また間違えたり、なかなか思うように進まない時期があったりします。
それでも、しばらくして振り返ってみると、「ちゃんと前に進んでいるな」と思えることがあります。

これからも、一人ひとりのペースを大切にしながら、子どもたちの成長を見守っていきたいと思います。

お知らせ

10月から3月までの教材費を集めさせていただきますのでよろしくお願いします。
教科数や受験校によって金額が違いますので、お月謝袋をご覧ください。

そろばん教室からのお知らせ



一人ひとりに合わせたそろばん学習をしています

8月から、そろばん教室の授業内容を少し変えて、お試しで取り組んでみました。

これまでは「みんなで同じことをする」時間も多ありましたが、子どもたちの様子を見ていると、今できること、もう少し練習したほうがよいことは、一人ひとり違うことを改めて感じました。

そこで現在は、1時間の授業を30分ずつに分け、できるだけ一人ひとりに合った内容に取り組んでいます。

前半の 30 分は、そろばんの時間。

今取り組んでいる級・段の練習を中心に、時間を計って練習したり、必要に応じて基礎に戻って確認したりしています。

後半の 30 分は、暗算＋その子に必要な課題。

検定が近いときには、間違えたところの「直し」をしたり、フラッシュ暗算、見取暗算、かけ算九九、逆九九（割り算）、読み上げ算、読み上げ暗算など、その時々で必要なことを取り入れています。

「見る」そろばんと「聞く」そろばん

普通のそろばんでは、問題を紙面を見て、そろばんに数字を入れていきます。

これは、目で数字を見る → 頭の中で考える → 指を動かすという流れです。

一方、読み上げ算や読み上げ暗算は、目で問題を見るのではなく、耳で数字を聞く → 頭の中で考える → 指を動かす、または暗算するという流れになります。

同じ計算でも、数字を「目から入れる」と「耳から入れる」のでは、使う感覚が違います。

普段から紙面を見てそろばんを入れることには慣れているので、今の級に合った問題を解くことができて、読み上げられた数字を聞いてそろばんに入れたり、暗算したりすることになると、急に難しく感じる子もいます。

でも、だからこそ、両方の練習を取り入れていきたいと思っています。

読み上げ算や読み上げ暗算を始めると、子どもたちの表情がパッと変わります。

「合った！」

「やった！」

答えが合ったときには、元気よく「正（しょー）！」と言いながらガッツポーズをする子もいます。

反対に、惜しくて悔しそうにしている子や、「今のは〇〇だったから……」と一生懸命言い訳をしている子も（笑）。

そんな一人ひとりの姿を見ていると、できた喜びも、悔しさも、どちらも大切な学びなんだなと感じます。

そろばんは、ただ級を上げていくだけではありません。

「見る」「聞く」「考える」「覚える」「指を動かす」「暗算する」など、いろいろな力を使います。

こうした練習を重ねることで、**集中して情報を取り入れ、頭の中で考え、処理する力**も少しずつ身についていきます。

だからこそ、検定の級だけにとらわれず、その子に今必要なことは何かを考えながら、いろいろな方法で力を伸ばしていける授業にしていきたいと思っています。

授業時間について

8 月から 2 か月間、このスタイルで授業を行ってきましたが、だいぶ安定してきました。

そこで、できるだけ他の習い事とも重ならないよう、授業のスタート時間を増やしました。

1 時間の授業で、スタート時間は次の 3 つです。(10 月から)

- 16:30～
- 17:00～
- 17:30～

どの時間から入っても、授業の内容は変わりません。

30 分ごとの区切りで、そろばんと暗算＋それぞれの課題を行いますので、順番が前後する形になります。

ただし、火曜日は 17:30～のクラスはありません。

お間違えのないようお願いいたします。

また、10 分以上遅れる場合は、次の時間のクラスから参加していただくようお願いいたします。

一人ひとりの「できた！」を大切にしながら、これからも楽しく、そしてしっかり力がつくそろばん教室を目指していきます。気になることなどありましたらご連絡くださいね。



書道教室からのお知らせ

とにかく 8・9 月と忙しかったですね。夏休みの学校の宿題から始まり、検定試験・昇段試験・西本願寺の展覧会・・・まだ続いていますが広島書道展と作品づくりで大変でした。

昇段試験、全員合格しました。認定証書のいる方はお申し出ください。1200 円必要です。段が高い生徒はレベルも上がっています。毛筆を是非 5 段まで修得して書道名(雅号)をいただってください。今後の励みと自信に繋がります。またぜひ先生という道を一緒に歩みませんか？

広島書道展出品の生徒は締め切りの日まで悔いなくがんばりましょう。審査までドキドキですが、がんばったことに自信がつきますよ。会長賞以上をとって是非県立美術館に展示されると嬉しいですね。とても楽しみにしています。

展覧会に出品する人としらない人と色々と違うので、毛筆は自分で予定をたてて持ってくるようにしましょう。わからない場合は先生に聞いてくださいね。

日頃毛筆をしない生徒が展覧会に出すとなるととてもエネルギーを必要とします。日頃から練習しておきましょう



外国人講師の英会話教室からのお知らせ

今月は5週すべてレッスンがあります。

ただいま4つの学校からきていただいております。そのため土曜日に学校がある場合があると思います。

その場合は次の週でも振替をしてください。自分のクラスと次のクラスへ参加ください。

決まりではありません。本部の規約にはありませんが、できることはやってあげたいなという向井の気持ちでさせていただいています。なので無理やりではないことをお伝えしておきます。

ハロウィーンは10月31日に行います。

2クラス合同です。英会話のラインにてお知らせします。

今年もドナルド先生が楽しいゲームを考えているようです。

こんなこと、ありませんか？

「小学校に入る前に、少しずつ机に向かう習慣をつけておきたい」

そんなお子さんには、そろばんがおすすめです。

そろばんを通して、数字に親しみながら、座って学習することや集中することを少しずつ身につけていきます。特に入学前は、「やってみたい！」という気持ちが大きく、楽しみながら始めやすい時期です。

早くからそろばんに親しむことで、計算だけでなく暗算にも少しずつ慣れていきます。

「5・6年生になって勉強が難しくなってきた」

「頑張っているのに、なかなか思うように点数が取れない」

そんなときは、一度立ち止まって、わからなくなっているところと一緒にみつけてみませんか？

個別指導では、一人ひとりのペースに合わせて学習します。

少しずつ「わかった！」が増えて、テストで良い点が取れたとき、子どもたちの顔がパッと明るくなることがあります。

「できた！」という経験が、自信につながっていく。

そんな瞬間に出会えることが、私たちの嬉しい時間です。

「字をきれいに書けるようになりたい」

「少し落ち着いて、一つのことに集中する時間を作りたい」

そんな方には書道を。

筆を持ち、字と向き合う時間は、普段とは少し違った静かな時間です。

一文字一文字を丁寧に書く中で、集中する時間を楽しんでみませんか？

「英語を勉強する」だけではなく、実際に英語を聞いて、話してみたい。

そんなお子さんには英会話。

外国人の先生とのやりとりを楽しみながら、英語が自然に耳に入ってくる時間を過ごします。

「英語って楽しい！」と思えることから始めてみませんか？

「ちょっとやってみたい」から大丈夫です

そろばんも、個別指導も、書道も、英会話も、始めるきっかけは人それぞれです。

「うちの子に合うかな？」

「少し話を聞いてみたい」そんなときは、どうぞ気軽に声をかけてください。

無理に何かを勧めるのではなく、その子に合ったことを、一緒に考えていけたらと思っています。石野教室で、子どもたちの「やってみたい」が、新しい一歩につながれば嬉しいです。